



昨年4月2日の清元院

縁をつなぎ 安心をとどけるお寺

# 第14号 清元院だより

## お彼岸で一番大切なこと

それは自分の生き方を見つめ直すこと。

お彼岸は、春分・秋分の日を中日として、前後三日の合計七日間をいいます。季節の変わり目にあたり、いのちの尊さや自然の恵みに感謝しながら、私たちのいのちのものであるご先祖を大切にする行事です。

仏教では、私たちが生きている迷いの世界を「此岸（しがん）川のこちら側の岸」と呼び、むさぼりや迷いのない世界を「彼岸（川の向こうの岸）」と呼んで、彼岸に渡ることを願って修行をしてきました。そして特にお彼岸の七日間は、お坊さんではない人もお釈迦さまの教えを聞き、生活を正す期間として大事にされてきました。お寺のある宮木部落でも、古くから「中日ごもり」といつて中日の前日の夜にお寺に集まり、お経を挙げお釈迦さまの教えを聞くことが今でも行われています。

お彼岸は、自分を育んでくれたご先祖に思いを寄せると同時に、自分の生き方を見つめ直す、大切な期間なのです。

### ● 誌上法話⑨

● アンケート結果 く声の紹介く

● 清元院庭園「古流・学問の庭」

● イベント情報

● これからの行事

● お彼岸先祖供養

発行…曹洞宗大梁山清元院 住職 井上英之

佛歴二五六四年 令和三年三月十三日

## 誌上法話⑨

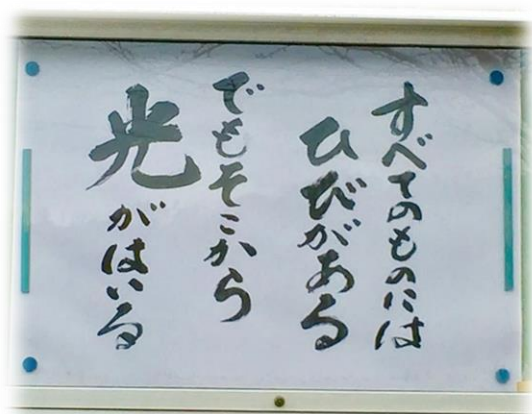
## 「三月の掲示板から」

誰しも足りないものや傷のひとつもあるでしょう。それは人と比べたり他人のから見たりすると、欠点や辛い経験なのかもしれません。でも器の内側に自分を置くことで差し込む光に気付くことができます。

先日ある方が、「自分の病気が受け入れられなくて半年泣いて暮らしました。おかげでつらい思いをしている人の気持ちがよく分かるようになりました。今の仕事でその方々の役に立てることがうれしい。」と言っておられました。

ひびを受け入れてはじめて差している光に気付くのでしょうか。そのお手伝いをするのが、仏教であり、お寺

であり、僧侶なのです。仏教は生きている人のためにあります。光を見つめるお手伝いをします。何かあれば遠慮なくお寺を訪ねたり、連絡したりしてくださいね。



## 【清元院に関するアンケート】令和2年実施

- ①清元院の取り組みについてよいと思うことは何ですか？
- ②改善した方がよいこと、お寺への要望があれば遠慮なくお書きください。
- ③清元院にどんなことを期待しますか？
- ④その他、何でもお書きください。

貴重なご意見ありがとうございます。より一層、皆さまに安心していただけるお寺づくりに励んでまいります。これからも遠慮なくご意見をお寄せください。

## 【40代：男性：檀家】

- ①清元院だよりの発行がよい。各行事が参加しなくなるようなプログラムに工夫されている。
- ③これまで通り身近で相談しやすいお寺。地域に開かれ気軽に立ち寄れるお寺。
- ④とても雰囲気がい。積極的な姿勢も好感が持てます。

## 【40代：女性：檀家外】

- ①誰でも参加できるイベントが開催されていて、開けたお寺づくりに力を入れていること。

## 【50代：女性：檀家】

- ①地域の人がお寺に足を運びやすくなった。
- ②カルチャー教室的なことに場所を提供してほしい。
- ③過疎化していく以西地区で、地域の人が気楽に集まれる場所になればと思います。

## 【60代：女性：檀家】

- ①檀家や檀家外の人をお誘いする行事が色々あってよい。

## 【70代：女性：檀家】

- ①良いと思われたことはチャレンジし、ダメだったら反省して考え直せばよい。
- ②どこも階段が急で、高齢者には大変。スロープでもつけることができないだろうか？
- ③檀家のよりどころとして、これからもずっと引き継がれることを願っています。

## 【70代：女性：檀家】

- ②お寺で高齢者の集まりがあればいいのと思う。人を呼ぶだけでなく、部落の公民館などに住職が出掛けて行くことも考えてはどうか。

## 【80代：男性：地区外檀家】

- ①以西地区外に住んでいる者にとって、文書による檀家とのコミュニケーションがとても助かる。
- ②護持会の役員構成と選び方には改善の余地があります。
- ③清元院の歴史と伝統を、以西地区にとどまらず、何らかの形で永久に残したいものです。

## 【80代：女性：檀家】

- ①今まで通りでよい。
- ②行事もこの程度でよい。
- ④大変きれいな寺になったと思う。

## 清元院庭園ドローン空撮



## 清元院庭園 「古流・学問の庭」 価値ますます高まる

清元院庭園は、令和元年（2019年）十一月に鳥取市の庭園研究家・青木清輝氏により、その価値が見い出され日本海新聞に公開された。池は鳥取県唯一の「方池」で長方形。日本庭園に長方形の池があるのは珍しく、そのルーツは飛鳥時代にまでさかのぼることだ。方池は、古代中国では大学、日本では藩校などに見られ、清元院が寺子屋、以西小学校開校時は寺を校舎としていたことなど、教育の寺として地域に貢献したことが方型の池築造につながった可能性が示唆されている。清元院庭園は青木氏により「古流・学問の庭」と名付けられた。

さらに翌令和二年十月には、県から調査委託を受けた鳥取県造園建設業協会が調査に入り、調査に当たった協会副会長の石亀靖氏は、協会の会報「苑路」に左記のように調査報告を記された。

・・・・・・・・・・・・・・・・

今回の調査で特に感動した庭を紹介します。

琴浦町宮木に御座る「清元院庭園」です。庭の構成は、石積みに囲まれ滝行ができる水落を水源に方形の池が築かれている苔庭です。水深は胸ほど高さがあります。

この庭園の素晴らしさは、山口県防府市にある「月の桂」に匹敵する隠された遠近法による構成美にあります。

池の配置は、庫裡の稜線と僅かに平行をずらし、同時に池幅自身

も流末方向が広く取ってあります。つまり池に向かって右より流れてきて左方向に広がる空間をあしらっています。

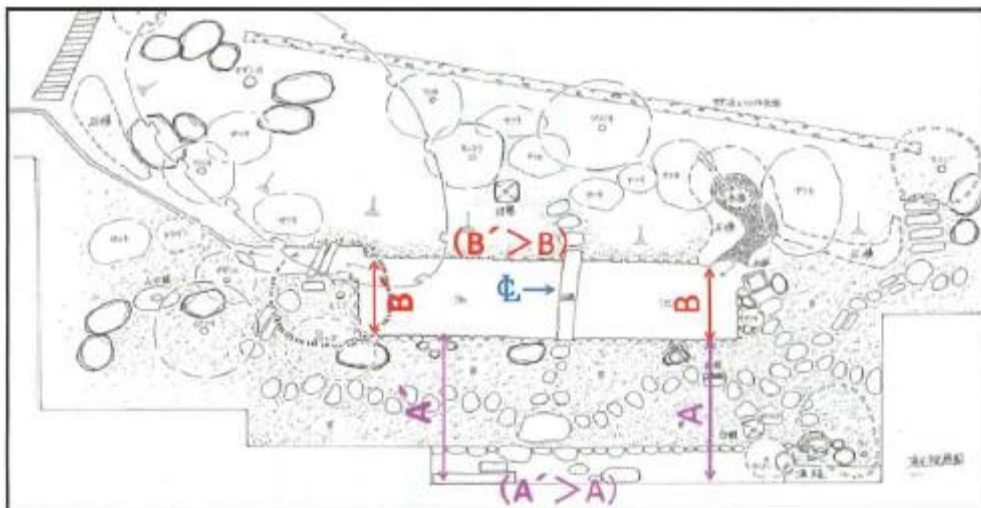
さらに中央に渡された石橋にも工夫がなされています。

石橋の厚さを根元より頂点において薄くしてあり、その頂点の位置も池の中央より奥に据えてあります。このことにより狭い敷地の奥行きと広がりを出していると思いませんか。（日本における造形的魅惑のキーワード「末広がり」を表現しています）

清元院の庭は世界一の狭小庭園と断言します。

・・・・・・・・・・・・・・・・

このように、青木・石亀両氏により価値を見出してもらったことに、只々感謝するばかりです。丁寧に管理し多くの方々に清元院庭園を楽しんでいただきたいと思います。



清元院庭園平面図



令和2年10月28日の調査

## 3/21 はすとも 大募集

桜の花が咲く前、3月21日(日)午後1時半から

ハスの蓮根を植え替えます。全部で50鉢です。



蓮友(はすとも)を募集し、みなさんと一緒にハスを植え、育て、花を楽しみたいと思います。お手伝いいただいた方には蓮をおすそ分け致します。みなさん「はすとも」に参加して蓮を楽しみませんか! (※汚れてもよい服装でおいでください)

## 4/3 第5回 お地藏様づくり教室

・4月3日(土) 午後1時半から  
・参加費 2000円(実費)  
・講師: 倉吉八幡窯の小原先生



(方法は何でも結構です)

参加希望の方は3月末までにご連絡ください。

一年ぶりの開催です。感染症予防に配慮して行います。

## 4/11 「花まつり」に集合!

・4月11日(日) 10時から  
法要・紙芝居・ビンゴゲーム  
(※全員に景品あります!)



◆終日  
甘茶かけ  
甘茶飲み放題  
花まつりサイダー  
甘茶あめ

## 【報告】第50回目お寺ヨガ開催

2月24日。お寺ヨガが記念すべき50回目を迎えました。14名の参加があり、ヨガ後の寺カフェでは記念のケーキでお祝いしました。これまでに70名以上の方がお寺ヨガを体験され、雨の日も風の日も雪の日もレッスンしていただいた真由美先生には大変感謝しております。

これから、100回を目指してみなさまの笑顔と健康をつないでいきたいと思えます。



## これからの行事

◆彼岸供養

3月20日(土)  
午前9時半～

◆ハスの植え替え

3月21日(日)  
午後1時半～

◆お地藏様作り教室

4月3日(土)  
午後1時半～

◆花まつり

4月11日(終日)  
午前10時～

◆お大師講  
法要・お楽しみ

6月19日(土)  
午前9時半～

◆お盆棚経

8月1日(日)～

◆施食会

8月6日(金)

◆戦没者慰霊祭

8月14日(土)

◆初盆合同法要

8月15日(日)

### 【月例行事】

□写経写仏切り仏の会

※毎月第1日曜15時

□坐禅会

※毎月第3日曜6時

□お寺ヨガ

※毎月第4水曜19時半

◎お墓参りの後、お寺にもお参りしましょう。  
お寺参りされた方に…

## 先祖供養をおつとめします。

■3月20日(土) 春分の日 午前9時半～午後4時

■清元院 本堂にて(1軒5分程度です)

■その場で各家ご先祖供養の経木塔婆を書き読経して供養致します。

■供養料はお気持ちで結構です。(少額で構いません)

\*昨年も多くのご供養希望があり大忙しでした。お参りいただいた皆様、ありがとうございました。

お彼岸  
供養



清元院

住職 井上 英之

〒689-2522 鳥取県東伯郡琴浦町宮木 57

TEL 0858-55-7063 fax 0858-55-7064 携帯 090-4923-8768

メール [inoterai1@mx1.tcbnet.ne.jp](mailto:inoterai1@mx1.tcbnet.ne.jp) facebook: 井上英之 清元院